

# 中野区教育委員会会議録

平成31年第10回定例会

平成31年4月5日

中野区教育委員会

平成31年第10回中野区教育委員会定例会

○日時

平成31年4月5日（金曜日）

開会 午前10時00分

閉会 午前10時31分

○場所

中野区役所5階 教育委員会室

○出席委員

教育委員会教育長 入野 貴美子

教育委員会委員 渡邊 仁

教育委員会委員 田中 英一

教育委員会委員 小林 福太郎

教育委員会委員 伊藤 亜矢子

○出席職員

教育委員会事務局次長 戸辺 眞

参事（子ども家庭支援担当） 小田 史子

子ども・教育政策課長 永田 純一

学校再編・地域連携担当課長 伊藤 廣昭

保育園・幼稚園課長 瀧口 求

指導室長 宮崎 宏明

学校教育課長 石崎 公一

子ども教育施設課長 塚本 剛史

子ども特別支援課長 中村 誠

○書記

教育委員会係長 青木 大

教育委員会係 香月 俊介

○会議録署名委員

教育委員会教育長 入野 貴美子

教育委員会委員 小林 福太郎

○傍聴者数

8人

○議事日程

1 教育委員会委員の議席の指定

2 協議事項

(1) 教育長の臨時代理による事務処理の承認について (指導室)

3 報告事項

(1) 教育長及び委員活動報告

① 3月19日 中野区立幼稚園修了式

② 3月20日 中野区立中学校卒業式

③ 3月22日 中野区立小学校卒業式

④ 3月25日 桃園小学校閉校式・向台小学校閉校式

⑤ 3月28日 キッズ・プラザ江原開所式

⑥ 4月 1日 区立小中学校校長等辞令伝達式

(2) 事務局報告

① 中野区教育委員会教育長職務代理者の指名について (子ども・教育政策課)

② 教育長の臨時代理による事務処理について (子ども・教育政策課)

③ 平成31年度教育管理職の異動について (指導室)

○議事経過

午前10時00分開会

入野教育長

おはようございます。

定足数に達しましたので、教育委員会第10回定例会を開会いたします。

初めに、平成31年3月28日付で伊藤委員が新たに教育委員会委員に任命されましたので、ご紹介いたします。

委員から一言ご挨拶をお願いいたします。

伊藤委員

伊藤でございます。

大変微力ではございますけれども、引き続き中野の子どものために、いろいろと先生方とやっていけることを大変うれしく思っております。光栄でございます。

頑張りたいと思いますので、よろしくお願いいたします。

入野教育長

よろしくお願いいたします。

続きまして、平成31年4月1日付で教育委員会事務局の組織改正及び幹部職員の人事異動がございましたので、事務局からご報告願います。

教育委員会事務局次長

それでは、平成31年4月1日付の教育委員会事務局幹部の人事異動につきまして、ご報告させていただきます。

まず、初めに、新設のポストでございます。教育委員会事務局参事、子ども家庭支援担当として就任しました、小田史子でございます。

参事（子ども家庭支援担当）

小田でございます。よろしくお願いいたします。

教育委員会事務局次長

次に、子ども・教育政策課長、永田純一でございます。

子ども・教育政策課長

永田でございます。よろしくお願いいたします。

教育委員会事務局次長

学校再編・地域連携担当課長、伊藤廣昭でございます。

学校再編・地域連携担当課長

伊藤でございます。よろしくお願いいたします。

教育委員会事務局次長

保育園・幼稚園課長、濱口求でございます。

保育園・幼稚園課長

濱口でございます。よろしくお願いいたします。

教育委員会事務局次長

指導室長、宮崎宏明でございます。

指導室長

宮崎でございます。よろしくお願いいたします。

教育委員会事務局次長

学校教育課長、石崎公一でございます。

学校教育課長

石崎でございます。よろしくお願いいたします。

教育委員会事務局次長

子ども教育施設課長、塚本剛史でございます。

子ども教育施設課長

塚本でございます。よろしくお願いいたします。

教育委員会事務局次長

子ども特別支援課長、中村誠でございます。

子ども特別支援課長

中村でございます。よろしくお願いいたします。

教育委員会事務局次長

幹部の人事異動につきましては、以上でございます。

入野教育長

よろしくお願いいたします。

それでは、議事に入ります。

本日の会議録署名委員は、小林委員にお願いいたします。

本日の議事はお手元に配付の議事日程のとおりでございます。

<議席の指定>

入野教育長

初めに、中野区教育委員会委員の議席の指定をいたします。

後ほど、事務局からご報告がありますが、教育長の職務代理者が変更になりましたので、委員の議席が変更になります。

委員の議席は、中野区教育委員会会議規則第7条の規定により、教育長が指定することになっておりますので、ただいま着席している議席を各委員の議席に指定いたします。

<協議事項>

入野教育長

では、協議事項に移ります。

「教育長の臨時代理による事務処理の承認について」を協議いたします。

初めに、事務局からご説明をお願いいたします。

指導室長

「教育長の臨時代理による事務処理の承認について」補足説明させていただきます。

中野区教育委員会の権限に属する事務の臨時代理に関する規則第3条第1項の規定により、教育長が臨時代理による事務処理を行ったことは、1の中野区立小学校及び中学校教員、これはいわゆる任期付短時間勤務教員のことでございます。それと2の中野区立幼稚園教育職員の勤務時間、休日、休暇等に関する条例施行規則の一部の改正についてです。

改正の目的は、小中学校の任期付短時間勤務教員と幼稚園教育職員の超過勤務における時間の上限等についての規定を整備するためであり、これに先立つ2月8日の定例会では、この二つの規則改正に係る条例の一部改正手続について、ご議決をいただいたところでございます。その際、具体的な超過勤務時間の上限等の規定は、区議会での条例改正後、改正された都の規則を参考に定めると申し上げたところです。

今回、都の規則公布が区教育委員会閉会中の3月末となったため、本区においても改正規則を4月1日の施行に間に合わせる必要から、教育長の臨時代理による事務処理にて決定及び公布を行わせていただきました。

なお、小中学校の任期付短時間教員と幼稚園教育職員の改正規則はほぼ同じ内容であり、都の規則に準じて、超過勤務を命ずることのできる上限を月45時間、年360時間にするなどとしております。

詳細につきましては、別紙1、2のとおりご報告いたします。

説明は以上です。ご承認をお願いいたします。

入野教育長

ただいまの報告につきまして、質問等、ご発言がございましたらお願いいたします。

田中委員

この教育委員会で、議案のお話をいただいたのが2月で、その後都から公布があったということですが、その正式な都の公布によって変更になった点というのは特になかったということでしょうか。

指導室長

条例の改正につきましては、以前、申し上げたとおりに、その規則をつくるために必要なものを直ただけでございますので、その時点で見通しとしてお話しした話につきましてはほぼ同じ内容でございます。それが、都のほうから、都はこうしますということが3月の末に出て、それにあわせて、本区の実態にあわせて、ほぼ同じ内容なのですが、つくらせていただいたということでございます。

入野教育長

ほかにごございますでしょうか。よろしいでしょうか。

それでは、教育長の臨時代理による事務処理に関する協議を終了いたします。

<教育長及び委員活動報告>

入野教育長

続いて、教育長及び委員活動報告をいたします。

事務局から一括でご報告願います。

子ども・教育政策課長

教育長及び委員の活動報告をさせていただきます。

3月19日、区立幼稚園修了式がございました。ひがしなかの幼稚園には入野教育長、小林委員、かみさぎ幼稚園には渡邊委員が出席されました。

3月20日、区立中学校卒業式がございました。第八中学校には入野教育長、第四中学校には渡邊委員、緑野中学校には田中委員が出席されました。

3月22日、区立小学校卒業式がございました。塔山小学校には入野教育長、美鳩小学校には渡邊委員、そして緑野小学校には田中委員、新井小学校には小林委員が出席されました。

3月25日、桃園小学校閉校式・向台小学校閉校式があり、入野教育長が出席されました。

3月28日、キッズ・プラザ江原開所式があり、入野教育長が出席されました。

4月1日、区立小中学校校長等辞令伝達式があり、入野教育長、渡邊委員、田中委員が出席されました。

報告は以上でございます。

入野教育長

それでは、各委員から補足、質問、その他活動報告がございましたらお願いいたします。

田中委員

私は中学校と小学校の卒業式に出席してきました。中学校の卒業式で、始める前に校長からお話があったのですけれども、不登校の子が3人卒業生の中にいて、1週間ぐらい前から担任の先生が本当に足しげく、夜家のほうまで声をかけに行っていて、前日は服もないので、服も持っていった結果、3人とも出席して、校長先生が練習を一切していないので、何かうまくいかないことがあるかもしれませんがというようなことをおっしゃっていましたが、みんなしっかり挨拶をして、授与を受けていました。先生方はそうやって大変熱心に声をかけていかれて、いい結果が出てよかったなというのを強く感じました。

あともう1点、小学校の卒業式の時、ちょうど僕は緑野小と緑野中だったのですけれども、学校が併設というか、道路を挟んで両方にあって、非常に小中連携をうまくしているところなのですけれども、ことし、3年前に緑野小の校長がいらっしやってから、この3年間で小学校から中学校に上がる生徒は倍増したと言っていました。ですから、今年度緑野中は開設以来、初めて、中野区で一番大きな学生数になるのではないかということをおっしゃっていました。やはり小中連携って、そういう意味では、地元の人はずごくそういうところを見ているのかなというのを強く感じました。

以上です。

入野教育長

ありがとうございます。いかがでしょうか。

渡邊委員

私は先ほど紹介がありましたように、3月19日、かみさぎ幼稚園のほうに、まず修了式に参加させていただきました。田中委員の言ったような形ではなくて、卒園式の雰囲気という形で、地域の小学校の校長先生がみんな、ほぼ集まっていたかまして、その中で卒園式が行われまして、その挨拶の中での小学校の先生が演技を含めてご挨拶をされたというとても印象的な形で、やはりただ、幼稚園の中にもすごくみんな、子どもたちが喜んで



様子で、ああ学校に行きたいなというような雰囲気をつくってくれた、とてもすばらしい卒園式でした。

小学校は3月22日に、美鳩小学校に行かせていただきました。美鳩小学校は中野区内の小学校で一番生徒数を多く抱えている学校で、それなりに父兄も入って、そして見ると、やはり体育館がかなり手狭だなと感じるほどの生徒数にはなっております。そういった学校だと、決して狭いわけではないですし、入り切らないわけではないので、必要にしては十分なのかなという気はしますけれども、それ以上に、人が多いと活気があるということはやはり感じますので、学校としてはいい学校になって、また新しい学校ができるのが楽しみになるなと思っておりました。

3月20日は、第四中学校の卒業式に出席させていただきました。中学校の卒業式、これも天気もよくて、子どもたちも非常に真剣で。中学生ぐらいになると、やはり学校に思いがあるのか、どうしても終わり間際になると、子どもたちが泣き出すような、感動にきわまるような形になりまして、ついついこちらのほうも感きわまってしまうようなすばらしい会であったと思います。

私のほうからは以上です。

入野教育長

ありがとうございました。

渡邊委員

私はもう一つ、区立小中学校校長先生の辞令式に、4月1日に参加させていただきました。新しい校長先生と、今までいらっしゃった校長先生もいらっしゃって、その中で初めてお会いする方にも、お会いしますと、忘れていた新学期が始まったのだとか、また年度が新しく始まって新入の人などが来る、皆さんがちょっと特別な気持ちの緊張感のある雰囲気があって、こういう雰囲気を自分も感じられたのはよかったなど。逆に言うと、自分の感想になってしまっていますけれども、そういうようなまた新しい先生方がいらしてくれたので、これからも期待していきたいと思います。

入野教育長

ありがとうございます。いかがですか。

小林委員

今回は幼稚園の修了式とか、小学校の卒業式に出席をさせていただいたわけですがけれども、報告から、ちょっとだけ自分の思ったことをお話しさせていただきますと、このとこ

ろマスコミが小学生の女子の卒業生の服装に関して、いろいろ取り上げることがあります。私が行った新井小では、そういった服装に関してはゼロでありました。これいいか悪いかというのは全く評価は別ですけれども、私は服装のことよりも非常に気にかけているのは、やはり式の内容というか、持ち方だと思います。ごく少数でしたけれども、メディアの中に、果たして卒業式の内容がいかななものか。言ってみれば、働き方改革と結びつけて論じているのですけれども、私はそれとは別にして、儀式的行事の意味合いというのですか、言ってみれば、それが学芸的行事になっているのかなとか、そういったようなことも少し考えてしまうこともあります。これは何がいいかというのはなかなか難しいわけで、断言できないわけですけれども、今後、式の持ち方というか、あり方とか、子どもにとって何が大切なのかということ、卒業式だけではなくて、例えば3月とか、3学期の教育活動全体を含めて、やはり考えていく必要があるのではないかなとは、非常に強く感じました。

以上です。

入野教育長

ありがとうございます。

それでは私のほうから、少しお話をさせていただきたいと思います。

私は幼稚園、ひがしなかの幼稚園、中学校は第八中学校、小学校は塔山小学校に行かせていただきました。ことしは3日間とも非常に天気がよくて、桜も開花をしていて、とてもいいお天気だったのですが、実は小学校は暑いぐらいの卒業式になってしまいまして、ちょっと体調を崩されるお子さんもいたなと思っております。ただ、卒業式、修了式自体は厳粛かつ明るい雰囲気、子どもたちの門出を、地域の方、保護者の方、在校生、みんなまで送ったいい式だったなと思っております。

3月25日には、改めまして桃園小学校と向台小学校の閉校式に出席してまいりました。桃園小学校は、明治8年開校で143年の歴史があり、1万6,158人の卒業生が巣立っております。向台小学校は、昭和11年に開校して83年の歴史があり、9,071人の卒業生が各方面で活躍しております。両校の閉校式には1年生から5年生、そして卒業しましたけれども卒業生の6年生、地域の方、保護者の方、元お勤めになった方とご参加がございまして、両校の伝統、校風がしのばれるいい式だったなと思っております。代表してご挨拶をしたときに、両校が築いてこられた歴史とか伝統を絶やすことなく、新しい中野第一小学校に受け継いでいただきたいというお話と、子どもたちには学校で学んだことや楽しかったことはこれからも心の中に残るけれども、新しい学校でも新しい友達とたくさんの思い

出をつくってほしいと、すてきな経験をしてほしいというお話をいたしました。保護者、地域、卒業生、それから歴代の先生方には、これまでのご尽力に対して感謝申し上げます。統合に当たりご尽力いただいた方々にも、改めて感謝申し上げて、新しく誕生します中野第一小学校に変わらぬご支援をお願いをしたところでございます。

3月28日には、キッズ・プラザ江原開所式に出席いたしました。これも教育委員会を代表してご挨拶いたしました。平成20年からキッズ・プラザ、塔山が第1号だったと記憶してございますが、江原で第9番目のキッズ・プラザができることとなります。今までも保護者の方とか地域の育成団体ですとか校長先生等をメンバーとした運営委員会のご協力を得て、順次開設するのと同時に、子どもたちの放課後の安心安全な居場所づくりということでご尽力いただいております。江原におきましても、みんなで遊ぶ、地域で育つということを目標に、どうぞご尽力いただきたいということをお願いをいたしました。

29日に、議事日程には載っておりませんでしたけれども、区立小中学校の退職者辞令・感謝状伝達式を行い、出席いたしました。定年校長は小中学校合わせて6名で、再任用5年お勤めいただいた校長先生が1名、副校長先生の定年副校長が2名の方々の長年の学校教育へのご尽力を感謝申し上げるとともに、これからのご健康とご活躍とご多幸をお祈りして、代表でご挨拶をいたしました。

4月1日には、午前中が副校長辞令伝達式でございました。新しい元号の令和の発表後の午後には校長先生の辞令伝達式に出席しました。後ほど指導室長からご報告いたしますが、小学校の校長の転任、内転、区内外よりの昇任を合わせて小学校が8名、中学校が5名、副校長先生は転任、内転、区内外よりの昇任合わせて、小学校のみなのですが13名でございます。また、新しい中野の力になっていただけるようお願いをいたしました。

続きまして、転入教員及び新規採用教員辞令伝達式交付式と、任期付短時間勤務教員の辞令交付式が行われて、これもご挨拶申し上げます。たしか44名の初任者だったと思いますし、さらに77名でしたでしょうか、新しい転入教員がいるという中でのご挨拶をさせていただきます。

私からは中野区の教育にこれからご尽力いただきたいということと、中野区の特徴というところをしっかりと捉えて、力をつけていていただきたいというお話、ご挨拶をさせていただきます。

以上でございます。

その他ご発言がなければ、委員活動報告を終了いたします。

<事務局報告>

入野教育長

続いて、事務局報告に移ります。

事務局報告の1番目、「中野区教育委員会教育長職務代理者の指名について」の報告をお願いいたします。

子ども・教育政策課長

地方教育行政の組織及び運営に関する法律第13条第2項の規定によりまして、平成31年3月28日付で、中野区教育委員会教育長職務代理者を指名いたしましたので、ご報告いたします。

中野区教育委員会教育長職務代理者、第1順位に渡邊委員を、第2順位に田中委員を指名いたしました。

以上でございます。

入野教育長

ご報告のとおり、渡邊委員、田中委員、よろしくをお願いいたします。

本報告は終了いたします。

事務局報告の2番目、「教育長の臨時代理による事務処理について」の報告をお願いいたします。

子ども・教育政策課長

前回、第9回定例会における協議によりまして、指示のございました教育長の臨時代理による事務処理につきまして、下記のとおり実施をいたしましたので、規定に基づきましてご報告をさせていただきます。

まず一つ目が「中野区教育委員会の権限に関する事務の補助執行に関する規則の一部改正について」でございます。事案決定日、公布日とも平成31年3月26日でございます。施行日は平成31年4月1日でございます。

次に、「中野区教育委員会事務局処務規則の施行に伴う関係規則の整理に関する規則の制定について」でございます。事案決定日、公布日とも平成31年3月26日でございます。施行日は平成31年4月1日でございます。内容につきましては、それぞれ別紙1、別紙2でございますが、前回ご説明をさせていただいたとおりでございます。

ご報告は以上でございます。

入野教育長

ただいまの報告につきまして、質問等、ご発言がございましたらお願いいたします。  
よろしいでしょうか。

それでは、本報告を終了いたします。

事務局報告の3番目「平成31年度教育管理職の異動について」の報告をお願いいたします。

指導室長

それでは報告させていただきます。

今年度、校長の異動は小学校では全部で10名でございます。区内転任は2名、1名は統合新校ということで中野第一でございます。もう1名は再任用として転任ということになります。区内での昇任は2名、うち1名は事項昇任でございます。区外からの転任は1名、区外からの昇任は2名でございます。再任用は全体で4名でございます。

中学校の校長は異動が3名です。区内の転任は2名、うち1名は再任用でございます。区外からの転任は1名、品川区教育委員会指導室長からでございます。再任用は全体で6名ということになっております。

副校長でございます。裏面になりますが、副校長は小学校で全部で13名でございます。区内の転任が4名、1名は統合新校ということでございます。区内の昇任は3名。1名は中学校からの昇任でございます。区外からの転任は3名。そのうち1名は都の人事部管理指導主事からでございます。区外からの昇任は3名。そのうち1名は東京都教職員研修センターの指導主事からの昇任でございます。

中学校の副校長の異動はゼロということになっております。

東京都全体では、この4月1日付で校長が全部で、小学校で400名、中学校では488名が異動となっております。小学校数、全部で1,271校でございますので、そのうち大体3分の1程度が異動ということになっております。

中学校の校長のほうは全部で、4月1日付の学校数が604校のうち、校長の異動が210名、副校長の異動が216名となっております。

ご報告は以上です。

入野教育長

ただいまの報告につきまして、質問等、ご発言がございましたでしょうか。

先ほど私が申しました人数は再任用でそのままの方が入っておりませんでしたので、今の室長の報告とちょっと違う形になっていると思います。申しわけありませんでした。

ご発言ございますでしょうか。

小林委員

これ報告ですし、こういった形でということなのですが、ちょっと一言、私がこういう発言をするのはいかがなものかというかもしれませんけれども、区内の校長の中には1年で異動してしまうというようなこともあります、この中に。これは恐らく、区の都合ではなくて、都教委の人事との関係だと思えるのですけれども、いわゆる事務職の管理職と違って、学校の管理職というのは子どもや保護者や地域との、人とのつながりというのが非常に重視されるものであって、1年でということになると、場合によっては学校自体の地域との信頼が薄らいでしまうとか、いろいろ危惧するところがあると思うのです。

もちろん、これはいろいろな事情があつてのことですので、それはそれで仕方がないと思うのですけれども、少なくとも教育委員会または教育委員の中には、こうした人事については異論を唱える者がいたということ、ぜひ要望として都教委の人事担当にお伝えいただきたいなと思います。こういう形で進められると、ボディーブローのような形で、区の学校にマイナスの影響を与えるのではないかという危惧をいたしますので、ぜひその点をお願いをしたいと思います。

以上です。

入野教育長

私も同じように感じている人事異動がございましたので、機会を捉えて都のほうに申し上げていきたいなと思っております。ありがとうございます。

ほかにございますでしょうか。よろしいでしょうか。

それでは、本報告は終了いたします。

それでは、最後に事務局から次回開催について報告願います。

子ども・教育政策課長

次回開催でございます。4月12日金曜日の10時から当教育委員会室にて予定してございます。

以上でございます。

入野教育長

以上で本日の日程は全て終了いたしました。

これをもちまして、教育委員会第10回定例会を閉じます。

ありがとうございました。

午前10時31分閉会